

NEWS

概算要求



鳩山内閣は、10月2日を各府省の提出期限とした本年度補正予算の見直しに続き、今度は提出期限を10月15日とした来年度予算の概算要求の見直しに取り組みました。

政権が交代した以上、前政権が組んだ予算を組み直すのは当然のことです。とは言え次年度予算の概算要求は通常は前年度の8月中までに終えていなければならないものです。麻生政権も8月31日に概算要求を行いました。

通常、8月に各府省が概算要求を提出した後、財務省は、9月から提出された概算要求の査定を行い、12月に財務省原案を各省庁に内示。その後財務省が削減した部分について各府省は予算復活を折衝し、政府案として閣議に提出するというスケジュールになります。

衆議院選挙が8月末に行われ、政権発足が9月の中下旬となった関係で、この1か月足らずの間に、前政権による補正予算の見直しと、来年度予算概算要求の見直しという、通常では考えられないタイトなスケジュールをこなすこととなりました。

◆大胆な予算組み替え

鳩山内閣は9月29日に「平成22年度予算編成の方針について」を閣議決定しました。

そこでは「マニフェストに従い、新規施策を実現する」とともに、そのために「全ての予算を組み替え、新たな財源を生み出す」こと、「要求段階から積極的な減額を行うこと」とし、憲政至上初めてとなる抜本的な本予算の組み替えを各府省に命ずることとなりました。

これまで自民党政権下での概算要求では、財務省の査定により削られることを見越して、各府省は2割5分程度、前年度予算より多い、いわゆる「ふくらし粉」をかけた状態で要求することが常態化していました。

しかし今回、国土交通省では、前原大臣を中心とした政務三役会議において、既存の予算についてゼロベースで厳しく優先順位を見直し、要求段階から積極的な減額を図ることとしました。これにより、国民に約束した政策の実現のための施策を新たに加えるべく、平成22年度概算要求の組み替えを行いました。

政務三役は自ら、各部局の担当者からヒアリングを行い、政治主導の下、全ての事業について聖域なく見直しを行ったのです。

◆「コンクリートから人へ」

民主党のマニフェストでは、「マニフェストの工程表」を実現するため、平成25年度までの4年間に公共事業全体で1.3兆円を節約するとされています。このことを踏まえ、平成21年度当初予算と比べて、公共事業費を8000億円超、約15%大幅に減額する概算要求を決定しました。

これまでの概算要求は、「いかにして自らの省の予算を増やすか」、つまり省益の確保のために政治家、官僚ともに血道を上げてきたというのが実態です。今回の概算要求はこれまでのあり方を180度転回し、省益ではなく国民の利益を第一に考え、予算を組み替えました。約束どおり「コンクリートから人へ」を実践したのです。(了)

www.mabuti.net

まぶちの「不易塾日記」好評連載中

まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年会費(個人献金)によって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所
0742(40)5531

「まぶち会」 についてのご案内

会の名称：「まぶち会」
(政治資金管理団体に同じ)・
会費：年会費(一口)10,000円
期間：一年間(政治献金)



◆後援会「まぶち会」とは

「まぶち会」には、二つの目的があります。一つは、私を応援して下さる皆様が一つになれる場所を提供すること。もう一つは、「一円たりとも企業献金を受けない」という信念の私の政治活動を「まぶち会」に入会していただき年会費(政治献金)で支えていただくことです。

私は「同じ目線」ということにこだわってきました。「まぶち会」は、後援会長を頂点とした従来の政治家のピラミッド型の後援会組織とは異なる、フラットなネットワーク型の新しい組織形態と活動を目指しています。ぜひ、皆様の入会をお待ちしております。

入会のお申込、詳しいお問い合わせは

まぶちすみお後援会事務所

TEL 0742(40)5531 までお願いいたします。

スタッフ日記

奈良にJリーグを!

来客多数、民主党が政権与党となり国土交通副大臣を拝命したことも有り、事務所には要望や陳情のお客様が多数訪れて頂く。各種団体などの政策要望が最近とみに多い。平成22年度の予算編成の時期でもあるからなのだが与党になったのだと実感すると同時に責任の重さを感じ、一つ一つ丁寧に話を伺います。

そんな中、先日奈良からJリーグを目指す「奈良クラブ」の方がお越しになった。元名古屋グランパスのJリーガー、富雄生まれで奈良育英高校出身のバリバリの地元奈良を愛するスポーツマンだ。奈良クラブJリーグへの道、熱い思いを語って頂いた。奈良県リーグから関西2部へ、昨シーズン2部で優勝、今期は1部リーグそしてJFL、J2、J

1へと頂点を目指す心意気に、こちらから何かお手伝いしたいと申し出た。サポーター、練習場、ホームスタジアム…まだまだ課題はたくさん有るようだ。

彼らの掲げるコンセプトが「夢づくり、町づくり、人づくり」。地域の誇りとなるクラブをつくり、スポーツやイベントを通じて町とのつながりを大切に、誰もがスポーツに親しめる環境づくりと心豊かなたくましい人材を育てます、とある。2010年には電動車椅子サッカー一部も発足するそうだ。お話を伺いながらますます興味をそそられる。サポートをお約束する。

奈良に夢を!子供たちに未来を!皆様の応援よろしくお願ひします。

(スギ)

週間活動報告

- 17 土 在京当番、ダム問題検討処理
- 18 日 綿奈、西大寺北口駅頭演説、時事通信田崎史郎解説委員を迎えての第110回シビックミーティング、藤本孝幸市議、上京
- 19 月 広報課打合せ、7高速道路会社社長挨拶、大臣打合せ、定例記者会見、定例記者懇談会、議院運営委員事務局、レク(住宅政策課)
- 20 火 連合22年度税制改正要望、第2回H22年度税制調査会、第2回国土交通省政策会議、東京奈良県人会「ふるさと奈良の集い」
- 21 水 レク(河川局、道路局、鉄道局)、官房長打合せ、日本経団連H22年度税制改正ヒアリング、総合政策局打合せ、全日本水道労働組合、大淀町長、小名浜港整備促進期成同盟会、【講演】放送人政治懇話会
- 22 木 第1回行政刷新会議、大臣要望同席、レク(総合政策局)、羽田空港視察、第3回H22年度税制調査会
- 23 金 〃(鉄道局、航空局、総合政策局、政策評価官)、佐賀県知事、名古屋市副市長、資産公開記者会見、第11回政務三役会議、山口県知事・岩国市長、松原仁代議士・山田農水副大臣、トヨタ自動車相談役栗岡莞爾、国民新党・社民党

衆議院
議員

馬淵澄夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：
office@mabuti.net

国会
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院 第1 議員会館 437号室
TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)
〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F
TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532